



【学校教育目標】
自ら学び、高めあい
よりよく生きようとする
子どもの育成

5年 自然教室 5/15 (水)

旧：鈴鹿青少年センターが新たに「スズカト」
に変わり、令和6年4月から利用が開始されまし
た。その施設にお世話になり、5年生の自然教室
を実施しました。



午前中は、隣接する「ダイセーフオレストパーク」でオリエンテーリングを行いました。
公園内に点在する12のポイントを探して回り、それぞれのポイントでクイズ
に答えたり、ゲームにチャレンジしたりします。ポイントをどのような順番で回る
かは各班に任されているので、どのようにすれば効率的かをメンバーで相談して進め
ていました。どの班もまとまって行動し、約束の時間をきちんと守って戻ってきてい
ました。

お昼は、カートンドッグを作って食べました。パンにソー
ーページ等を挟み、アルミホイルで包んで牛乳パックに
入れ、それを火に入れて焼くものです。キャブツの千切り
等の調理とかまどの火起こしに分かれて担当しました。



少々おこげはできましたが、包丁の扱いや火おこし
の留意点などの説明をよく聞いて、怪我無くできてよか
ったです。片付けも最後まで協力してできました。



午後は、伊勢型紙のしおり作りに取り組みました。ま
ずは、練習として口△○の形を切り抜き、刀の向きや



型紙の動かし方などのコツを掴みました。そ
して、いよいよ自分が選んだ図柄（蝶やイル
カ、自転車など）に取り掛かりました。みんな
な素晴らしい集中力で取り組み、講師の
方からも褒めていただきました。すてきな思
い出のお土産ができました。

がっこうんえいきょうぎかい 学校運営協議会

がっこうんえいきょうぎかいせいど がっこう ちいきじゅうみん ほごしゃとう ちから あ がっこう うんえい
学校運営協議会制度は、学校と地域住民・保護者等が力を合わせて学校の運営に
と く か の う ちいき がっこう すす し く
取り組むことが可能になる「地域とともにある学校」づくりを進めるための仕組みで
す。

こんねんど がっこうんえいきょうぎかいいいん いんちよう さだかね ふくいんちよう くりはら つと
今年度の学校運営協議会委員は、委員長を定金さん、副委員長を栗原さんに務めて
いただき、地域から水野さん、豊田さん、はやし 稲垣さん、地域コーディネーター
の 小川さん、PTA役員から渡邊さん、駒形さんと校長の10名で構成しています。学校
おがわ PTAやくいん わたなべ こまがた こうちよう めい こうせい がっこう
教育について一緒に考えたり、ともに進めたりしていただきます。

だい 1 かい がっこうんえいきょうぎかい が つ にち もく かいさい か き こうもく きょうぎ
第1回の学校運営協議会を5月23日(木)に開催し、下記のような項目で協議を
おこな
行いました。

- れいわ ねんど がっこうけいえいほうしん はいとうよさん
・令和6年度の学校経営方針 配当予算
- がっこうかんけいしゃひょうか
・学校関係者評価
- こうく きけんかしよ
・校区の危険箇所
- ききかんり
・危機管理マニュアル

きょうぎ なか にゅうがく ねんせい ひとり どうこう じょうきょう
協議の中で、入学したばかりの1年生が一人で登校している状況があることを
しんぱい こえ じょうきゅうせい こ いっしょ どうこう あんしん らいねんど
心配する声がありました。上級生の子と一緒に登校できると安心なので、来年度に
む ほう とうだん
向けてPTAと相談していくことになりました。

がっこう がっこうんえいきょうぎかいじっしほうこく けいさい らん
学校ホームページにも、学校運営協議会実施報告を掲載していきますのでご覧
ださい。

こうてい くさと 校庭の草取り

がつげじゅん から がつ ねんせい
5月下旬から6月にかけて、1年生から
ねんせい こ ぼしよ ぶんたん こうてい
5年生の子どもたちが場所を分担して校庭
の草取りをしてくれることになっていま
す。「自分たちの学校を自分たちできれいに
しよう」という目的の取り組みです。

ひ ねんせい じっし
この日は2年生が実施していました。
あめあ
雨上がりだったので、抜きやすさはありま

したが、軍手はドロドロになってしまいました。それでも、子どもたちは、「めっちゃ
おおもの おお くさ め よろこ いっしょうけんめいと く
大物がとれた！」と大きな草が抜けたことを喜ぶなど、一生懸命取り組んでいま
した。みんなでゴミ袋いっぱい抜いてくれました。

くさ おお ちいき かた くさか き か
草が多いところは、地域のボランティアの方が草刈り機で刈ってくれています。
ほんとう たす
本当に助かります。ありがとうございます。

